



知夫小中学校
 Tel 08514-8-2015
 Fax // 8-2312
 〒684-0100
 知夫村 1053-1
 [HP] <https://www.chibumura.ed.jp/>

二学期を振り返って

校長

二学期は最も行事が多く、児童生徒の活躍をたくさん見ることができました。私なりに二期の児童生徒の姿から今年の漢字をイメージしたところ、「躍」という字が思い浮かびました。島前陸上大会、中体連新人大会、全隠岐駅伝大会などに厳しい練習を経て臨み、全力を尽くしました。また、児童生徒会の役員選挙には六名もの立候補者がありました。まさに「勇躍」する姿がそこにはありました。

初の試みとなった学園祭、島前音楽会や小学部のふるさと学習発表会などでは、考えたアイデアや練習してきたこと、学んできたことを豊かに表現し、「躍動」しました。また、弁論や読書感想文、図画などの各種大会・コンクールで好成績を収めるなど、文化的な面での「躍進」も見られました。

これらの「躍」は、二学期の始業式で示した「まずは自分でやってみること」「取り組んだ過程(道のり)を大切にすること」「力を合わせてやり遂げることを教職員が意識して指導したことに加え、児童生徒自身が自分なりにそれらがんばった結果だと思っています。また、「躍」の土台となるのはやはり「日常」だと思います。児童生徒の「日常」を支えてくださった保護者の皆様および地域の皆様に感謝いたします。ありがとうございました。

さて、長かった二学期が終わり、もうすぐ令和六年を迎えようとしています。児童生徒には今年の「過程(道のり)」をしっかりと振り返り、

【学校教育目標】
 未来を切り拓く
 心豊かでたくましい
 知夫の子どもを
 育成する

【めざす子ども像】
 ・自ら学ぶ子ども
 ・共に生きる子ども
 ・たくましく
 生きる子ども
 ・ふるさとを
 愛する子ども

自分の目標を掲げて新年を迎えてほしいと思います。令和六年が「飛躍」の年となりますように。

**あたたかい気持ちに包まれた
人権集会**

担当

十二月五日(火)に人権集会を行いました。全校児童生徒がそれぞれに考えてきた人権標語を小中の縦割り班で清書したり、発表し合ったりしました。活動の中では上級生が下級生に書き方などを教える姿や、自分の考えた人権標語を相手に伝え合う姿が見られました。保護者の皆様も標語を考えていただきありがとうございました。ほんの一部ですが、児童生徒が作成した標語を紹介いたします。このような活動をきっかけに改めて人権に対する意識を高めていって欲しいと思います。

- せんそうで みんなのしあわせ かなわない
- ありがとう えがおがいっぱい うれしいな
- いつまでも 人の関わり 大切に
- 家族でも えがおがいいよ いつまでも
- 言ってみて 一人じゃないから 「助けて」と
- スマホより 隣のあなたと 繋がろう



**様々な経験をした
小学部 クラブ活動**

担当

今年度最後のクラブ活動を十二月六日に行いました。今回の活動は「室内雪合戦」です。二チームに分かれ、障害物を設置し、相手陣地のフラッグを取りに行くというものです。一時間程でしたが、熱戦が繰り広げられ楽しい時間となりました。クラブ活動では、今年度も知夫の「人・もの・こと」を活用した活動を行ってきました。知夫の方と交流をしたり、知夫の自然を体験したり、この島でしかできないことを経験できました。来年度も、子ども達と一緒に様々なことを経験できるクラブ活動にしていければと思います。

各種入賞記録

〔島根県硬筆書写コンクール〕

- 【金賞】 中学部二年
- 【銀賞】 中学部三年
- 【銅賞】 中学部二年
- 中学部三年

〔「税に関する作文・習字」コンクール〕

【中国税理士会島根県支部連合会会長賞】

【隠岐島納税貯蓄組合連合会会長賞】

【隠岐島間税会会長賞】

【青少年読書感想文島根県コンクール】

【島根県図書館協会会長賞】

【隠岐県画作品展・島根県画作品展】

【隠岐特選・県特選】 中学部二年

【隠岐特選・県入選】 小学部六年

【隠岐入選】 小学部二年

小学部二年

小学部三年

小学部四年

小学部五年

小学部六年

〔「竹島・北方領土問題を考える」中学生作文コンクール〕

【入選】 中学部二年

【特選】 中学部二年

【入選】 小学部一年

小学部三年

小学部五年

小学部六年

